

平成23年3月7日から、全国瞬時警報システム（J-ALERT）の運用を開始しました。

全国瞬時警報システムは、気象庁が発表する【地震に関する情報】や、消防庁が送信する【武力攻撃事態等に関する国民保護情報】など、時間的余裕がない緊急情報を、人工衛星を経由して受信し、人の手を介さず自動的に町の防災行政無線により緊急情報を瞬時に伝達するシステムです。

放送する緊急情報は以下のとおりです。

緊急情報によって身の安全を守る行動は異なりますが、『自分の身は自分で守る』ことを基本に、家族や職場などで、放送が流れたときの行動について確認しておきましょう。

全国瞬時警報システムを用いて提供する情報及び放送内容

【地震に関する情報（気象庁発表）】

情報の種類	放送条件	報知音	放送文面	回数
緊急地震速報	震源付近で震度5弱以上と推定される地震が発生し、山梨県中西部地域で震度4以上の揺れが予想される場合に放送します。 ただし、緊急地震速報の受信後、防災無線を起動するまで一定の時間が必要ですので、放送が大きな揺れの前に間に合わない時は、放送されない場合があります。	NHKと同じ音	「緊急地震速報。大地震です。大地震です。」	3回

『放送の流れ』

「報知音（NHKと同じ音）」

「大地震です。大地震です。」

：（3回繰り返し放送します）

「こちらは、防災市川三郷です」

「町のチャイム音」

速報が出てから揺れが到達するまでの時間は、数秒から十数秒しかありません。

短い間に身を守るための行動を、普段から心得てください。

コンピュータが予測した震度によって発表するので、震度で1ランク程度の誤差や、震源が近いときは速報が間に合わない場合があります。

【武力攻撃事態等に関する国民保護情報（消防庁発表）】

情報の種類	放送条件	報知音	放送文面	回数
弾道ミサイル情報	消防庁から弾道ミサイル情報を受信した場合に放送します。	国民保護の報知音	「ミサイル発射情報。ミサイル発射情報。当地域に着弾する可能性があります。屋内に避難し、テレビ、ラジオをつけてください。」	3回
航空攻撃情報	消防庁から航空攻撃情報を受信した場合に放送します。		「航空攻撃情報。航空攻撃情報。当地域に航空攻撃の可能性があります。屋内に避難し、テレビ、ラジオをつけてください。」	
ゲリラ・特殊部隊攻撃情報	消防庁からゲリラ・特殊部隊攻撃情報を受信した場合に放送します。		「ゲリラ攻撃情報。ゲリラ攻撃情報。当地域にゲリラ攻撃の可能性があります。屋内に避難し、テレビ、ラジオをつけてください。」	
大規模テロ情報	消防庁から大規模テロ情報を受信した場合に放送します。		「大規模テロ情報。大規模テロ情報。当地域にテロの危険が及ぶ可能性があります。屋内に避難し、テレビ、ラジオをつけてください。」	

『放送の流れ』

「報知音（有事サイレン音）」

「有事放送文面」

：（3回繰り返し放送します）

「こちらは、防災市川三郷です」

「町のチャイム音」

警報が発令された時には、屋内に避難し、テレビやラジオをつけて、おちついて情報収集につとめてください。